

IPCOM VA2 1300 SC/1300 LS/2300 SC/2300 LS/2500 SC/2500 LS**ご使用上の留意・注意事項**

2017年6月

富士通株式会社

IPCOM VA2 1300 SC/1300 LS/2300 SC/2300 LS/2500 SC/2500 LSに関して、以下の留意・注意事項がございます。製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

留意・注意事項一覧

ソフトウェア版数 E20L32NF0501 で追加の項目.....	2
1. ソフトウェアオプションのマニュアル表記について.....	2
2. Private MIB 情報の表記について	2
ソフトウェア版数 E20L32NF0201 で追加の項目.....	3
1. IPCOM VA2 の環境復元時の警告メッセージについて.....	3
2. WEB コンソールにおけるアクセス制御のデフォルト動作設定の初期値の説明表示について	3
3. WEB コンソールにおけるアクセス制御のデフォルト動作の「シリーズごとのデフォルト動作モード」表示について	4
4. WEB コンソールにおけるアプリケーション層ルールの最大設定数について	4

ソフトウェア版数 E20L32NF0501で追加の項目

1. ソフトウェアオプションのマニュアル表記について

※本留意・注意事項については、下記の機種およびソフトウェア版数をご使用のお客様に該当します。

IPCOM VA2 1300 SC/1300 LS/2300 SC/2300 LS/2500 SC/2500 LS ソフトウェア版数 : E20L32NF0501

「FUJITSU Network IPCOM VA2シリーズ E20L32 VA2ユーザーズガイド 第2版」の以下の機能サポートに誤りがあります。正しくは以下のとおりです。

「1-2-1-10 IPS機能」のシグネチャー型IPS 誤 : ○ 正 : ×

「1-2-1-12 Webコンテンツ・フィルタリングオプション機能」 誤 : ○ 正 : ×

「1-2-1-13 アンチウイルス機能」 誤 : ○ 正 : ×

「1-2-3-2 ソフトウェアオプション」

SCシリーズ

アンチウイルスオプション 誤 : ○ 正 : ×

Webコンテンツ・フィルタリングオプション 誤 : ○ 正 : ×

シグネチャー型IPSオプション 誤 : ○ 正 : ×

LSシリーズ

シグネチャー型IPSオプション 誤 : ○ 正 : ×

2. 拡張MIBファイルの表記について

※本留意・注意事項については、下記の機種およびソフトウェア版数をご使用のお客様に該当します。

IPCOM VA2 1300 SC/1300 LS/2300 SC/2300 LS/2500 SC/2500 LS ソフトウェア版数 : E20L32NF0201

製品添付の「Manual CD」の「¥snmp¥mibs¥ISFEX-TRAP-MIB-VA2.mib」および「¥snmp¥mibs_en¥ISFEX-TRAP-MIB-VA2.mib」で、L12～L19のEnterpriseOIDの記載に誤りがあります。正しくは以下のとおりです。

誤 :

```
-- INFORMATION{{
-- Product: IPCOM VA2_1300
-- EnterpriseOID: 1.3.6.1.4.1.211.4.1.3.50.20028
-- Product: IPCOM VA2_2300
-- EnterpriseOID: 1.3.6.1.4.1.211.4.1.3.50.20029
-- Product: IPCOM VA2_2500
-- EnterpriseOID: 1.3.6.1.4.1.211.4.1.3.50.20030
-- }}INFORMATION
```

正 :

```
-- INFORMATION{{
-- Product: IPCOM VA2_1300
-- EnterpriseOID: 1.3.6.1.4.1.211.4.1.3.50.21028
-- Product: IPCOM VA2_2300
-- EnterpriseOID: 1.3.6.1.4.1.211.4.1.3.50.21029
-- Product: IPCOM VA2_2500
-- EnterpriseOID: 1.3.6.1.4.1.211.4.1.3.50.21030
-- }}INFORMATION
```

上記の拡張MIBファイルを修正してから、「E20L32 VA2ユーザーズガイド」の「C.1 Private MIB情報の登録方法」の登録手順で、ネットワーク管理マネージャーに登録してください。

ソフトウェア版数 E20L32NF0201で追加の項目

1. IPCOM VA2の環境復元時の警告メッセージについて

※本留意・注意事項については、下記の機種およびソフトウェア版数をご使用のお客様に該当します。

IPCOM VA2 1300 SC/1300 LS/2300 SC/2300 LS/2500 SC/2500 LS ソフトウェア版数 : E20L32NF0201

本留意・注意事項は、ソフトウェア版数 E20L32NF0501 で修正しました。

IPCOM VA2の環境復元時、退避元と復元先の製造番号が異なった場合、警告メッセージが表示されます。

この時、メッセージ内に

- CLIの場合(restore environmentコマンド)
The product number can be confirmed by "MODEL/Unit Number Label" in front of the device.
- WEBコンソールの場合
製造番号は装置前面の「MODEL/号機ラベル」で確認可能です。

と表示されますが、本メッセージは無視してください。

なお、IPCOM VA2の製造番号は以下の方法で確認することができます。

- CLIの場合
show system informationコマンドでDevice IDとして表示される、末尾12桁の数字(#は無視)
- WEBコンソールの場合
システム状態の装置IDとして表示される、末尾12桁の数字(#は無視)

2. WEBコンソールにおけるアクセス制御のデフォルト動作設定の初期値の説明表示について

※本留意・注意事項については、下記の機種およびソフトウェア版数をご使用のお客様に該当します。

IPCOM VA2 1300 LS/2300 LS/2500 LS ソフトウェア版数 : E20L32NF0201

本留意・注意事項は、ソフトウェア版数 E20L32NF0501 で修正しました。

IPCOM VA2 LS シリーズの WEB コンソールで、「設定> 構成定義> 装置設定> 基本設定」画面の、「アクセス制御の動作モード」「デフォルト動作」の説明文にて、工場出荷時の構成定義ファイルをベースに編集する場合の初期値は、「デフォルト通過モード」が指定されます。

と表示されていますが、

工場出荷時の構成定義ファイルをベースに編集する場合の初期値は、「対象コネクションごとの通過/拒否選択モード」が指定され、「入力方向(inbound)」が拒否、それ以外が通過になります。

と読み替えてください。

3. WEBコンソールにおけるアクセス制御のデフォルト動作の「シリーズごとのデフォルト動作モード」表示について

※本留意・注意事項については、下記の機種およびソフトウェア版数をご使用のお客様に該当します。

IPCOM VA2 1300 LS/2300 LS/2500 LS ソフトウェア版数 : E20L32NF0201

本留意・注意事項は、ソフトウェア版数 E20L32NF0501 で修正しました。

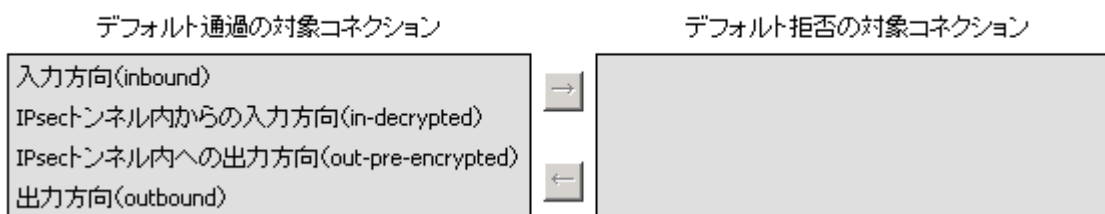
IPCOM VA2 LS シリーズの WEB コンソールで、「設定>構成定義>装置設定>基本設定」画面の、「アクセス制御の動作モード」「デフォルト動作」にて、シリーズごとのデフォルト動作モードを選択した場合、下記のように対象コネクションがすべてデフォルト拒否の対象コネクションとして表示されます。

① シリーズごとのデフォルト動作モード



正しくは、下記のように読み替えてください。

② シリーズごとのデフォルト動作モード



4. WEBコンソールにおけるアプリケーション層ルールの最大設定数について

※本留意・注意事項については、下記の機種およびソフトウェア版数をご使用のお客様に該当します。

IPCOM VA2 1300 SC/1300 LS ソフトウェア版数 : E20L32NF0201

本留意・注意事項は、ソフトウェア版数 E20L32NF0501 で修正しました。

IPCOM VA2 1300 LS/SC の WEB コンソールで、アプリケーション層ルールの最大が 5,000 と表示され、実際に 2,000 を超えて設定できますが、[適用] ボタン押下でエラーになります。正しい最大である 2,000 以内で設定を行ってください。

以上